

**TOMOWEL**

共にある、未来へ

2023年3月期 第2四半期

# 決算説明資料

共同印刷株式会社 (証券コード: 7914)

2022年11月8日



# AGGEN

**01 決算概要**

**02 中長期戦略**

**03 株主還元**

**04 参考情報**

# 01

**決算概要**

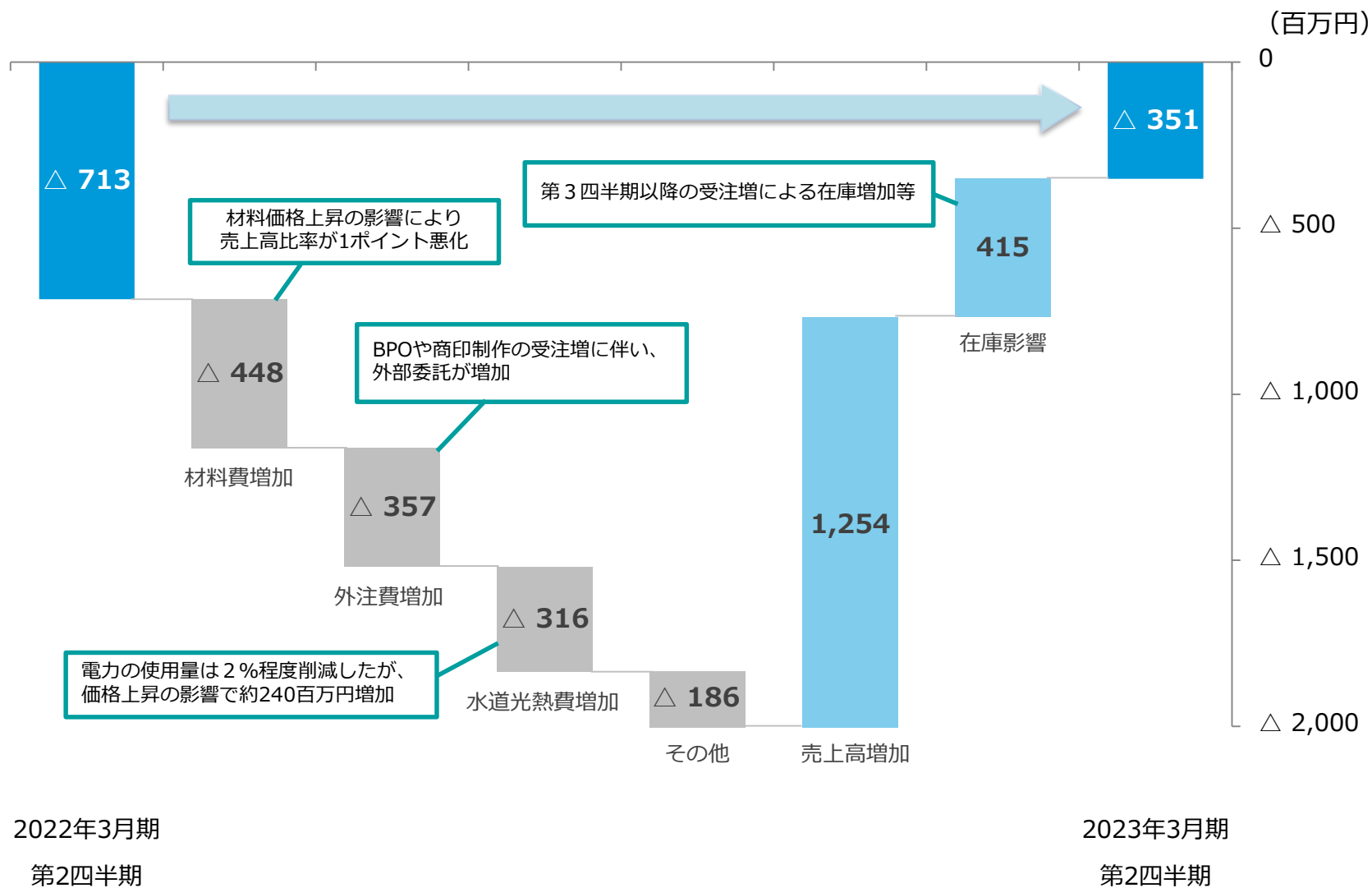
## 売上高

販促関連の需要回復を受け、一般商業印刷が増加。  
データプリントを含むBPOや食品向けの包装材等も好調だった。  
チューブも化粧品向けの増加で堅調に推移し、全体として増収となった。

## 損益

営業損益は、増収により前年同期から改善したものの、  
一部製品への価格転嫁遅れや、交通系ICカードを中心とした交通系製品の  
需要回復も十分ではなく、黒字化には至らなかった。

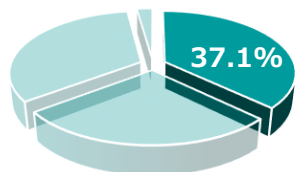
(百万円)	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減額	前年同期比
売上高	41,369	<b>44,056</b>	+2,687	+6.5%
営業利益	△713	△ <b>351</b>	+362	—
経常利益	△410	<b>48</b>	+459	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△346	△ <b>297</b>	+48	—



## 情報コミュニケーション

対前年同期 増減

評価

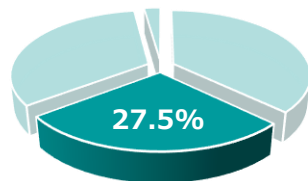
売上高： **16,363** 百万円 （ **+8.4 %** ）

↗

営業利益： **△350** 百万円 （ **+143百万円** ）

→

## 情報セキュリティ

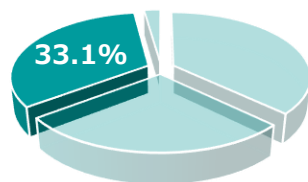
売上高： **12,123** 百万円 （ **+2.0 %** ）

→

営業利益： **169** 百万円 （ **+147百万円** ）

↗

## 生活・産業資材

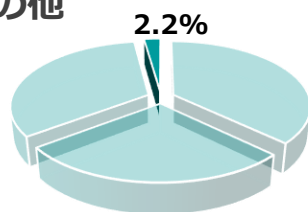
売上高： **14,588** 百万円 （ **+7.8 %** ）

→

営業利益： **△142** 百万円 （ **△73百万円** ）

↘

## その他

売上高： **981** 百万円 （ **+16.3 %** ）

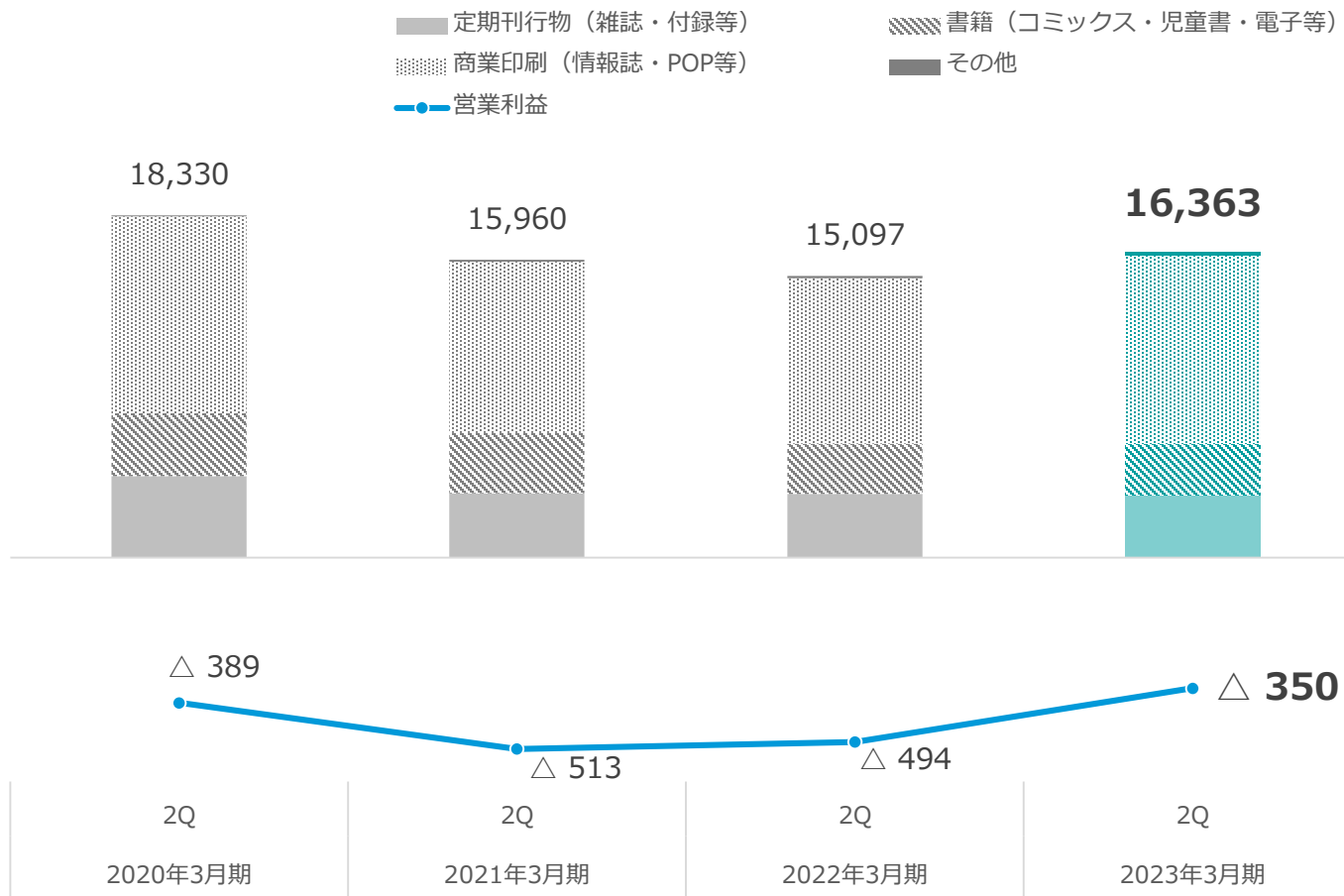
↗

営業利益： **59** 百万円 （ **+188百万円** ）

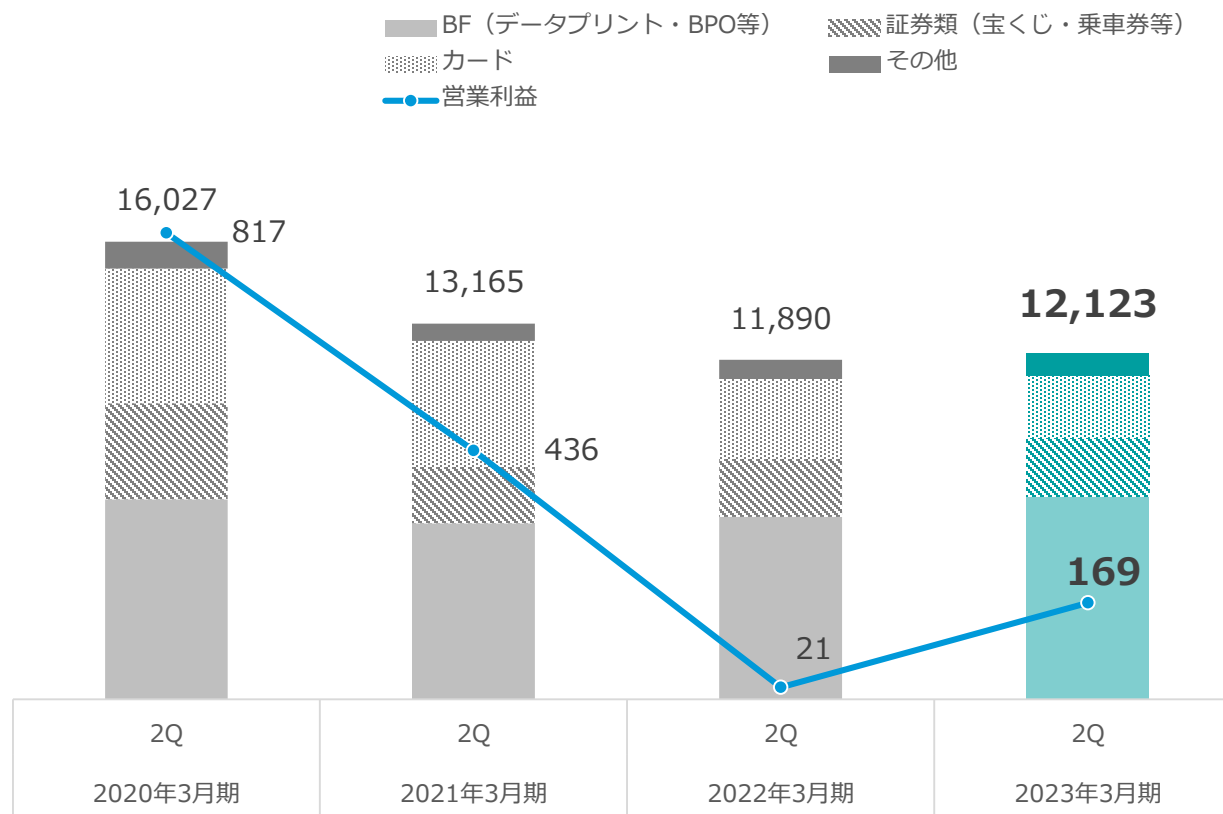
↗

※セグメント別売上高は外部顧客に対するものです。

コミックスの好調に加え、販促関連のWeb制作が増加。  
カタログ・情報誌も増加するなど、増収によって営業損失が縮小。

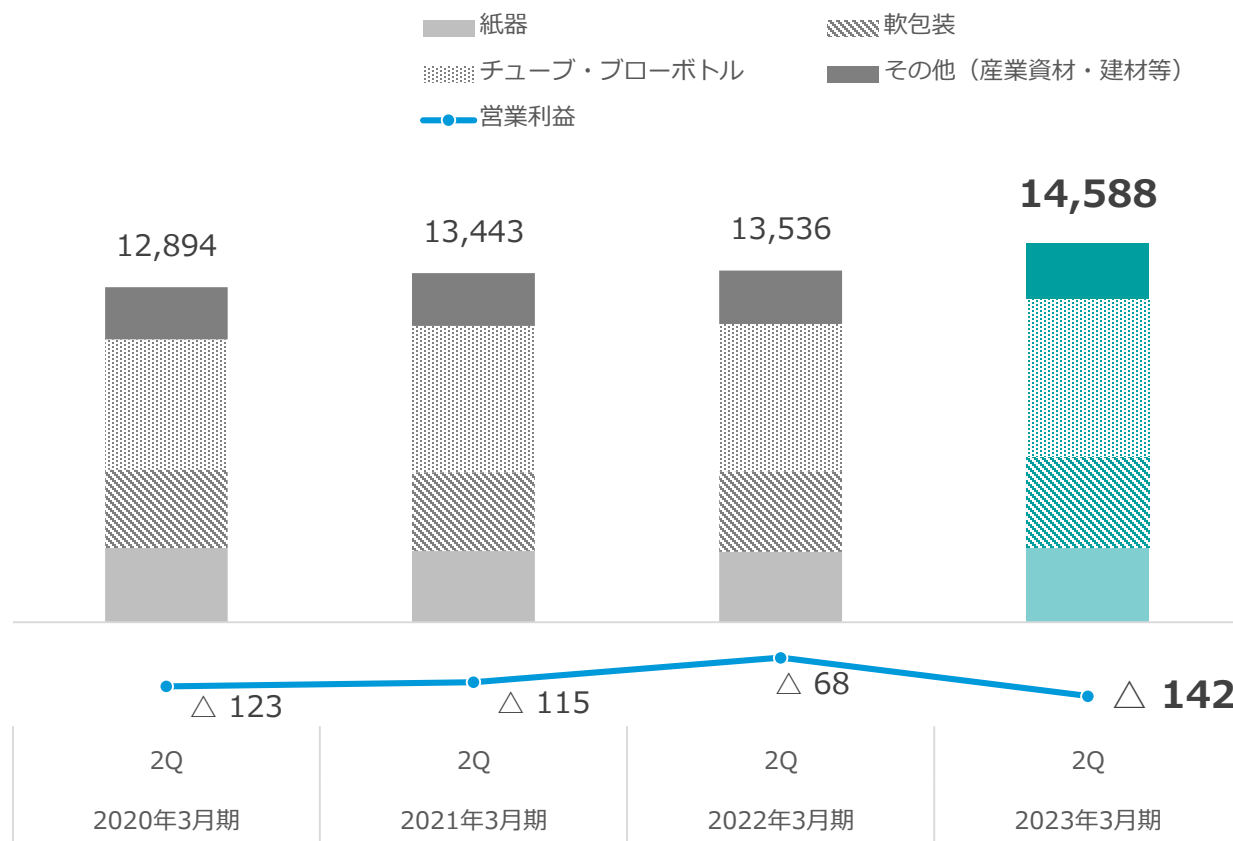


官庁や自治体を中心としたデータプリント・BPOが好調に推移し、乗車券類も回復基調であることなどから営業利益は増加。

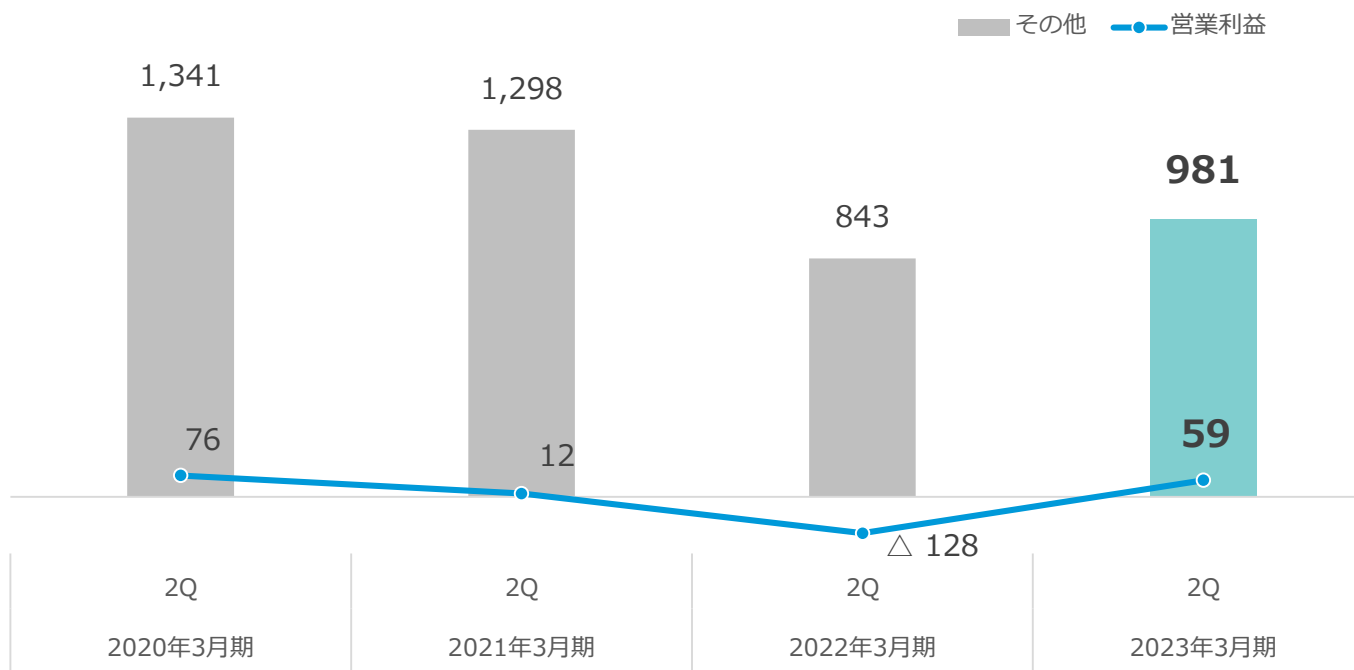




紙器、軟包装とも、日用品向け・食品向けが増加。  
社会活動の平常化を受けて化粧品向けチューブも前年同期を上回った。  
一方、一部製品への価格転嫁遅れなどが影響し、営業損失が拡大。

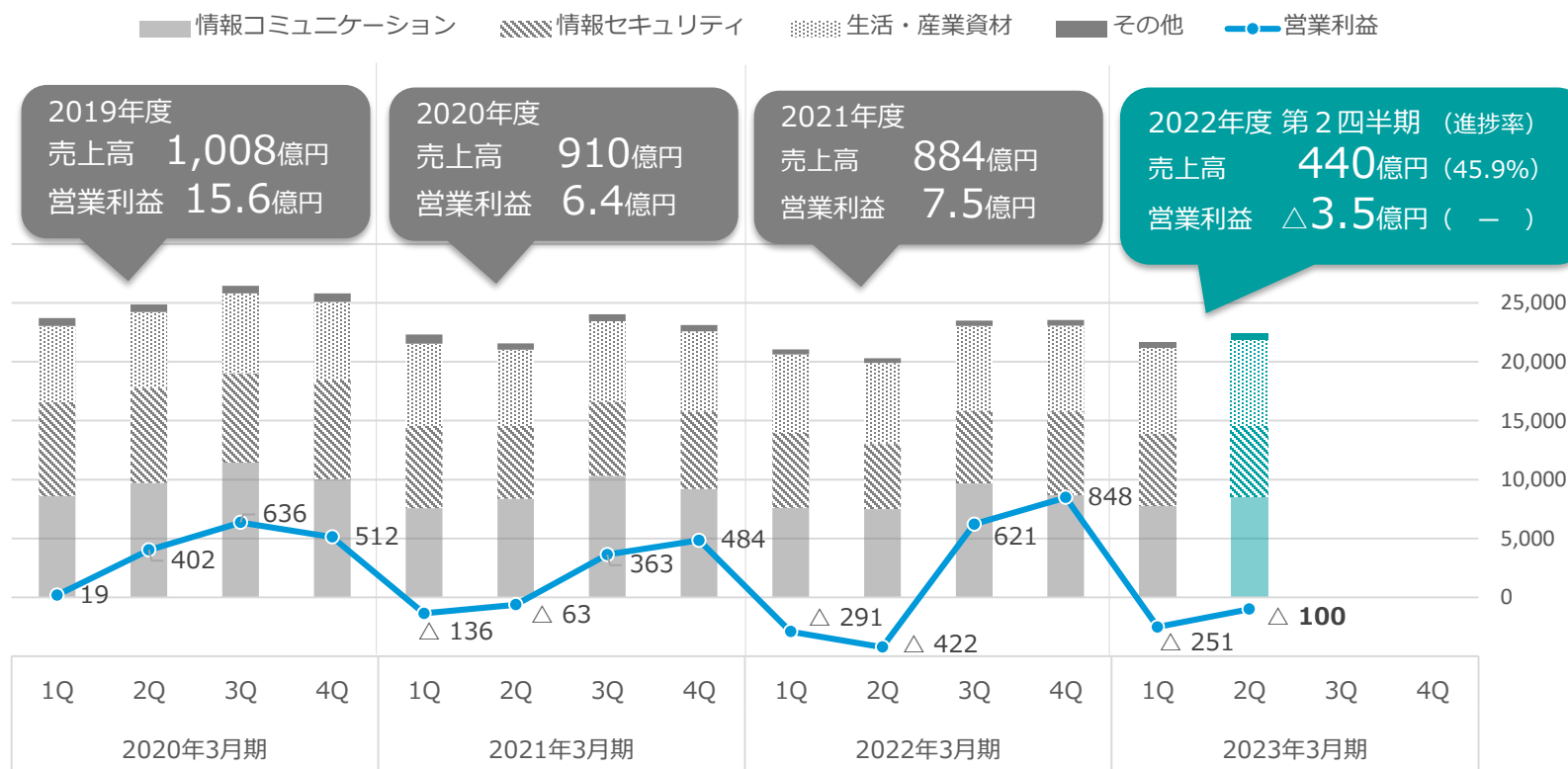


物流子会社の収益は堅調に推移。  
不動産賃貸収入の増加等により営業利益は黒字化。



# 通期業績予想（2023年3月期）

<b>売上高</b>	<b>96,000</b>	（前期比 +8.6%）		<b>営業利益</b>	<b>1,100</b>	（前期比 +343）		単位：百万円
[内訳]	情報コミュニケーション	35,000	(+4.7%)		100	(+286)		
	情報セキュリティ	28,000	(+11.2%)		1,300	(+651)		
	生活・産業資材	30,500	(+8.9%)		600	(+476)		
	その他	2,500	(+39.1%)		△900	(△1,071)		



注：2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しております。

# 02

## 中長期戦略

2021年度～2024年度 中期経営計画

中期経営方針

豊かな社会と新たな価値を創造するために未来起点の変革に挑戦

重点テーマ

主要な取り組み（2022年度）

- ①既存事業の事業基盤強化
- ②新規事業領域の探索

- 蓄熱繊維用の高機能ペレットを開発

- ③環境戦略

- 環境配慮型（脱プラスチック）製品リリース  
（リシール可能なパウチ、トップシール紙トレイ、フィルムレス包材）

- ④人材戦略

- 社内ビジネスコンテストを通じた価値創造人材の発掘および育成
- 働き方の多様性に対応した制度改定（男性の育休取得促進、高齢者雇用延長）

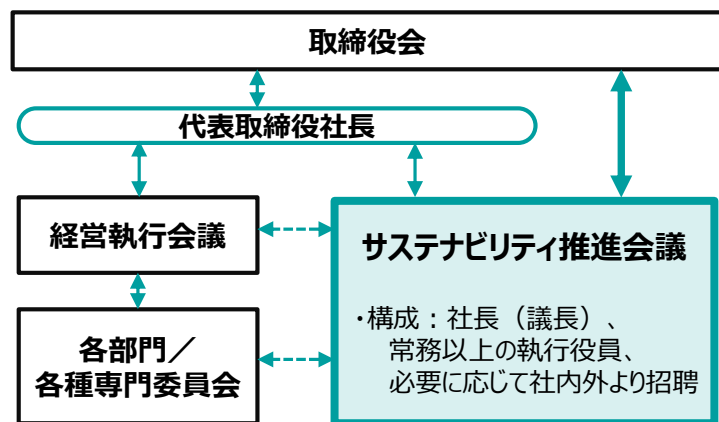
- ⑤経営管理機能の強化

- 投資に関する審査機関を設置し、事業投資マネジメントを強化

## 「持続可能な社会」と「持続的な成長」の実現をめざし、 サステナビリティ経営の取り組みを本格化。

### サステナビリティ推進体制の強化

「サステナビリティ推進会議」を取締役会直下に新設。サステナビリティに関する重要な方針や施策について協議・企画立案、進捗把握し、重要な事項については取締役会へ報告・提言する。



### マテリアリティの特定

社会課題に与える影響を考慮したうえで、中長期的な価値創造能力に重要な影響を与えるものを、マテリアリティとして特定。取り組みの具体化を進める。

#### 共同印刷グループのマテリアリティ

価値創造	多様なライフスタイル ～ 情報コミュニケーションで、豊かさと幸せを実感できる暮らしをつくる
	スマート社会 ～ 情報セキュリティで、誰もが安心・便利な社会をつくる
	循環型社会 ～ 革新的なパッケージとサービスで、サステナブルな未来をつくる
経営基盤	地球環境との共生
	価値創造人材の活躍
	責任ある企業行動

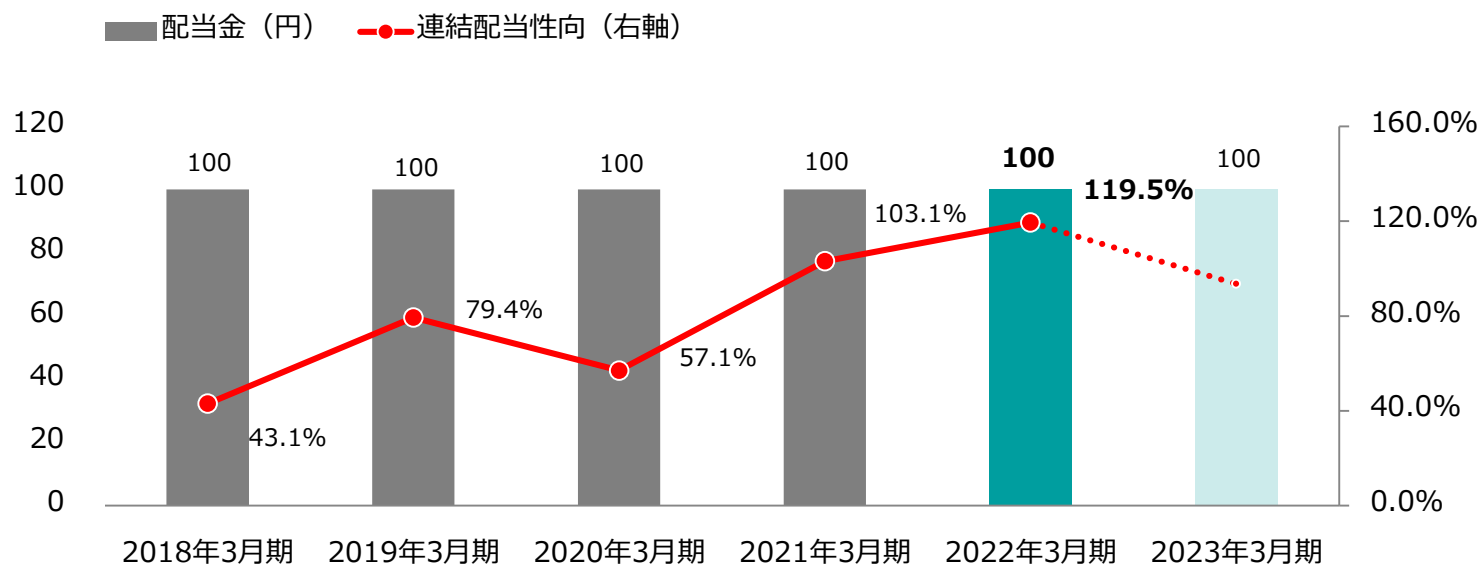
# 03

## 株主還元

## ● 2023年3月期の配当について

- ・ 2023年3月期の中間配当は1株あたり50円といたします。
  - ・ 2023年3月期の配当は、当初予想から変更ありません。
- 以下の方針に基づき1株あたり100円（中間50円、期末50円）を予定しております。

※利益配分につきましては、株主の皆さまへの安定的・継続的な利益還元を重視しつつ、企業体質の強化に向けて必要な内部留保とあわせて総合的に判断しており、配当は、連結業績、配当性向のほか、株主資本配当率（D O E）の視点等も踏まえて決定します（中期経営計画においては、配当性向30%以上を目標）。



※ 2017年10月1日付で普通株式10株を1株に併合。



## ●自己株式の取得について

- ・経営環境に応じた機動的な資本政策の遂行および資本効率の向上を通じて株主利益の向上を図るため、自己株式の取得を実施。

(1) 取得対象株式の種類	普通株式
(2) 取得し得る株式の総数	45万株（上限）※発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 5.4%
(3) 株式の取得価額の総額	10億円（上限）
(4) 取得期間	2022年11月9日から2023年5月31日まで
(5) 取得方法	東京証券取引所における市場買付け

## ●共同印刷オリジナルQUOカード

- ・基準日 : 毎年9月末日および3月末日
- ・対象者 : 基準日現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式を100株以上または300株以上、継続して6カ月以上保有※する株主さま
- ・贈呈時期 : 9月末日基準日 12月上旬送付予定  
3月末日基準日 6月下旬送付予定

※継続して6カ月以上保有とは、毎年3月末日および9月末日の基準日現在の株主名簿に同一株主番号で、100株以上または300株以上の保有記録が連続して記載または記録されていることといたします。

保有株式数	優待品の内容
100株以上300株未満	QUOカード 1,000円相当
300株以上	QUOカード 3,000円相当

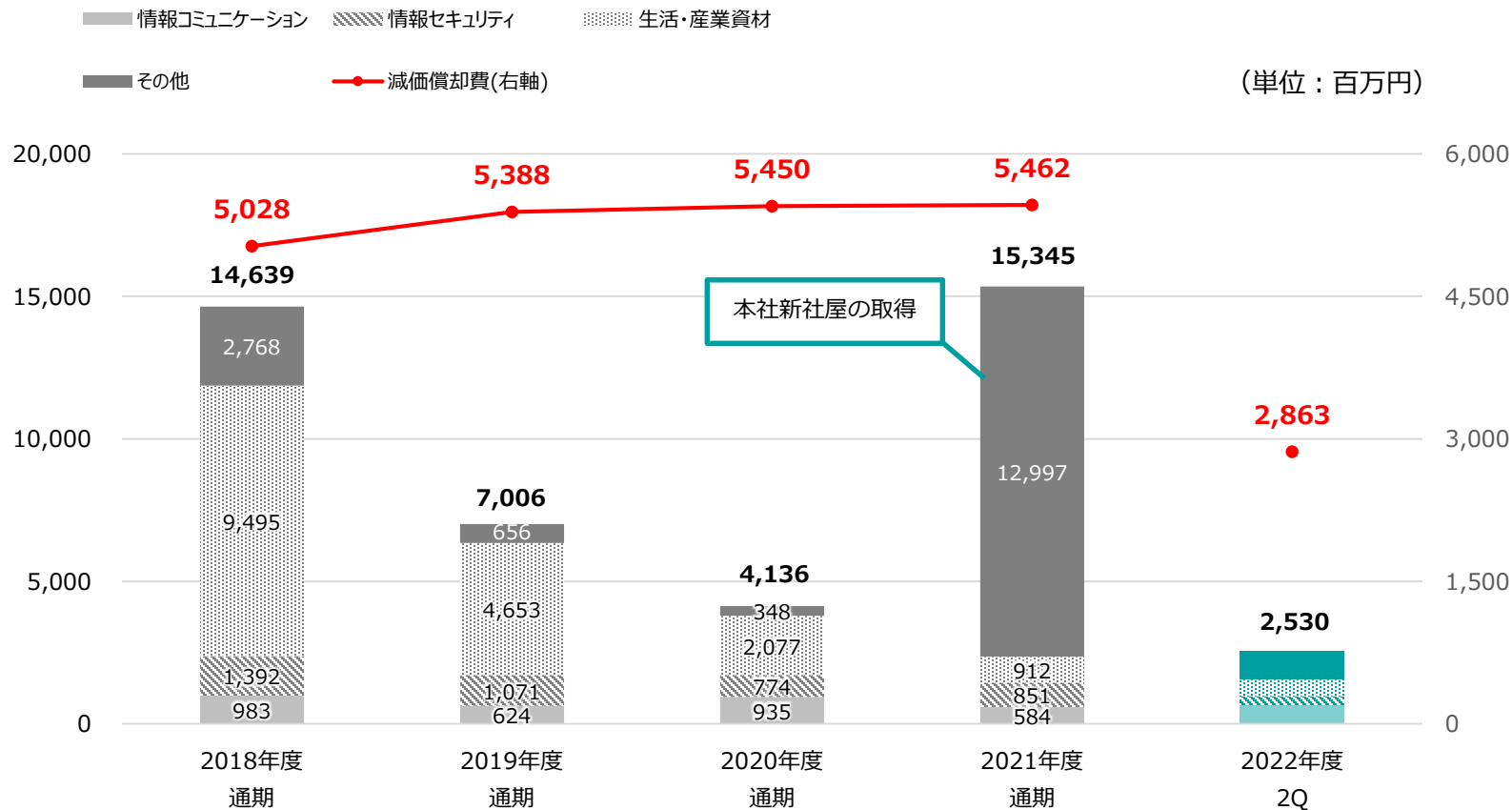
## ●共同印刷オリジナルカレンダー

- ・基準日 : 毎年3月末日
- ・対象者 : 基準日現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式を100株以上保有する株主さまのうち、送付を希望される方
- ・贈呈時期 : 12月中旬送付予定

# 04

**参考情報**

本社オフィスの環境整備や、各製造拠点における生産体制の整備を実施。  
今後、省力化のための生産設備更新や業務システムの改修、BCP対策などを予定。



※グラフの設備投資額は完成ベースです。

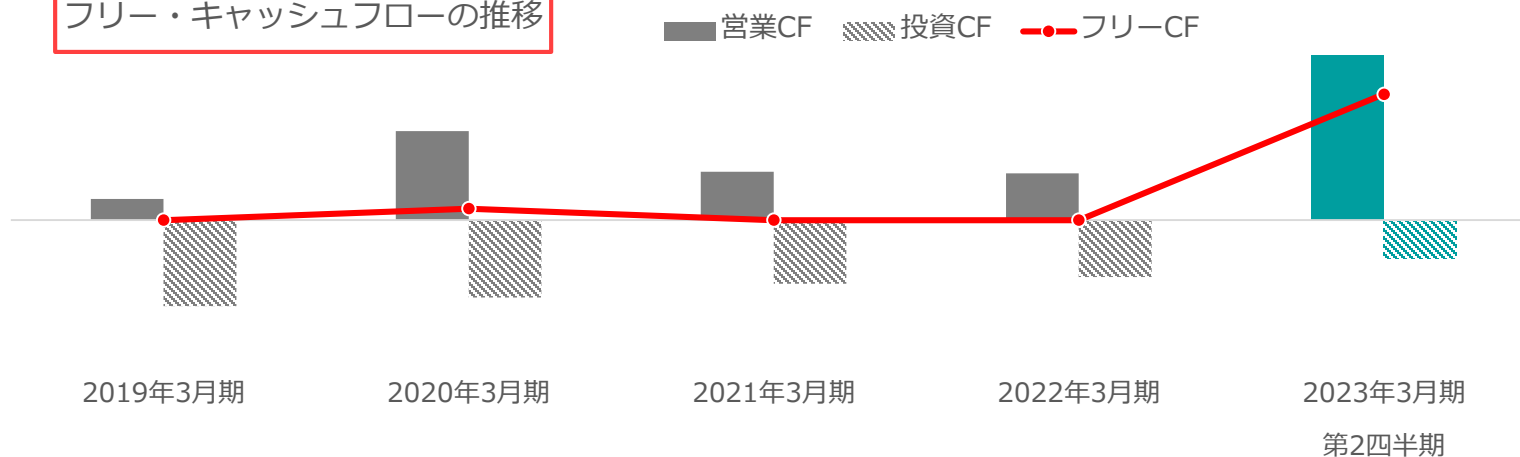
(単位：百万円)

	2022年3月期 期末	2023年3月期 第2四半期末	前期末差額
流動資産	44,025	49,113	+5,088
固定資産	85,095	81,808	△3,287
資産合計	129,121	130,922	+1,801
流動負債	44,531	36,156	△8,374
固定負債	23,312	35,601	+12,289
負債合計	67,843	71,758	+3,914
純資産合計	61,277	59,163	△2,113
負債純資産合計	129,121	130,922	+1,801
自己資本比率	47.4%	45.1%	△2.3P

(単位：百万円)

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,424	18,923	+16,498
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,976	△4,295	△319
フリーキャッシュ・フロー	△1,551	14,628	+16,179
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,846	△8,689	△6,842
現金及び現金同等物の期首残高	12,760	8,890	△3,869
現金及び現金同等物の期末残高	9,366	14,775	+5,408

フリー・キャッシュフローの推移



当資料は、投資家の皆さまに共同印刷株式会社への理解を深めていただくことを目的として、  
経営や財務に関する情報を提供するものです。

以下の点をご了解の上、ご覧ください。

- ・業績予想などは、作成時点において当社が予測する範囲内で作成したものです。
- ・記載の業績予想などとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおりますことをご承知ください。
- ・投資に関する決定は、投資家ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- ・掲載内容については細心の注意を払っておりますが、不可抗力によって情報に誤りを生ずる可能性もございますので、ご注意下さい。

【お問い合わせ先】

共同印刷株式会社 コーポレートコミュニケーション部

E-mail : [koho@kyodoprinting.co.jp](mailto:koho@kyodoprinting.co.jp)

Webサイト : <https://www.kyodoprinting.co.jp/>